札幌市土砂災害避難地図（ハザードマップ）
【山鼻町内会連合会】

令和８年３月更新

土砂災害に備え、ご自身の避難に役立つ情報を書き加えましょう

図の警戒区域はあくまでも想定です。
周りの状況に注意して行動しましょう！

凡例

- 指定緊急避難場所 兼 指定避難所（基幹避難所）
- 指定避難所（地域避難所）（指定緊急避難場所への避難が原則）
- 要配慮者利用施設
- 土砂災害警戒区域（急傾斜地）
- 土砂災害警戒区域（土石流）
- 公園・緑地
- 町内会境界
- 字界
- 連合町内会境界
- 土砂の移動方向
- 避難経路（国道・道道・市道）
- 避難経路（土砂災害警戒区域内のため注意）
- 区界

指定緊急避難場所の指定を

○ 受けている　× 受けていない　－ 災害が想定されていない

※ただし、大規模な火事の避難場所はグラウンド

● 指定避難所一覧

令和７年12月１日時点

	No	施設名	所在地	指定緊急避難場所の指定の有無 土砂災害	洪水災害	地震災害	大規模な火事
指定緊急避難場所（兼指定避難所（基幹避難所））	①	伏見中学校	南16条西17丁目1-35	○	○	○	○
	②	伏見小学校	南18条西15丁目1-1	○	○	○	○
	③	山鼻中学校	南23条西13丁目1-1	○	○	○	○
	④	山鼻南小学校 ※土砂災害危険時には開設されません。	南29条西12丁目1-1	×	×	×	○
	⑤	南小学校	南31条西9丁目2-1	○	○	○	○
指定避難所（地域避難所）	①	山鼻会館（山鼻まちづくりセンター）	南23条西10丁目1-23	原則、指定避難所（基幹避難所）へ避難してください。			
	②	山鼻福祉センター（山鼻児童会館）	南24条西13丁目1-1				
	③	豊成養護学校	南30条西8丁目1-50				

指定緊急避難場所：災害の種類ごとに、その危険から緊急に逃れるための場所。
災害時には、対象ごとに指定した避難場所（上表で「○」）が開設されます。
指定避難所：被災者を避難のために必要な間滞在させるための施設。
※札幌市では、小中学校等の指定緊急避難場所は指定避難所（基幹避難所）を兼ねています。
※風水害時は、区災害対策本部が避難場所開設の判断を行いますので、避難情報に注意してください。
※「－」は周囲で対象災害が想定されておりませんが、状況に応じて開設される場所があります。小中学校等に設置している避難場所標識では、そこがそれぞれの災害に対応可能かを表記するため、「○」としています。

● 要配慮者利用施設一覧表

No	施設名	所在地
①	グリーンライフ伏見	南20条西16丁目2-30
②	医療法人社団慈藻会 平松記念病院	南22条西14丁目1-20
③	医療法人徳洲会 札幌外科記念病院	南23条西15丁目1-30
④	ケアメゾン山鼻２号館	南24条西15丁目1-9
⑤	グループホーム舞	南25条西13丁目1-22
⑥	社会医療法人 北海道循環器病院	南27条西13丁目1-30
⑦	たんぽぽ苑	南26条西14丁目1-3
⑧	小規模保育所夢ふうせん	南15条西19丁目4-1
⑨	S.T.ナーサリーSCHOOL山鼻南	南23条西15丁目1-1

● 土砂災害の前兆現象

こんなときは危ない！！

山鳴り　濁りや流木　水位の低下

小石の落下　斜面から水の噴出し　斜面のひび割れ

● 避難前の備え、いざ避難の時には

1. 安全な避難道路の確認を
避難場所までの経路を事前に確認しておきましょう。
2. 非常持出し品の事前準備を
荷物は必要最小限にしましょう。
3. 正確な情報収集と自主的避難を
情報や周囲の状況に注意し、危険と感じたら自主的に避難しましょう。
4. 避難の呼びかけに注意を
呼びかけがあった場合には、速やかに避難してください。
5. お年寄りなどの避難に協力を
早めの避難が必要な方の避難に協力しましょう。

● 土砂災害警戒区域における避難のポイント

種類	急傾斜地（がけ崩れ）	土石流
イメージ	急な斜面が突然崩れます	大量の土砂が沢から一気に流れ出します
避難のポイント	《共通事項》まずは、区域外への避難を最優先にしましょう！！	
	避難が難しい場合、がけの下側であれば、近くの頑丈な建物や家の中の2階以上の斜面から離れた部屋に移動することも有効です。	土砂の流れる方向に対して、直角に避難しましょう。

※大雨時にこのような現象を発見した場合は
札幌市中央区役所：011-231-2400 へ

● 雨の降り方に注意しましょう

土砂災害の多くは雨によって発生します。
1時間に 20mm以上、または、降り始めから 100mm以上の雨が降っているときは、十分に注意しましょう。

● 降雨の経過と避難の目安

観測情報・警報等

レベル2 土砂災害注意報
大雨による土砂災害や浸水害が発生するおそれがあると予想したときに発表されます。雨が止んでも、土砂災害等のおそれが残っている場合には発表が継続されます。

レベル3 土砂災害警報
大雨警報は、大雨による重大な土砂災害が発生するおそれがあると予想されたときに発表されます。

さらに大雨が続くと・・・
土砂災害のおそれが高まります！

レベル4 土砂災害危険警報
大雨による土砂災害発生の危険性が高まったときに、北海道と札幌管区気象台から共同で発表される気象情報です。

レベル5 土砂災害特別警報
台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨が予想される場合に発表されます。大雨特別警報が発表された場合、重大な土砂災害や浸水害が発生するおそれが著しく大きい状況が予想されます。

前兆現象

安全確保のための行動

ハザードマップ等により、避難所、避難経路を確認しましょう。
テレビ、ラジオ、インターネット等で今後の気象情報を確認しましょう。

危険を感じた場合は、自主的に避難しましょう。
高齢者等避難が発令されたら、お年寄りなど避難に時間を要する方は、危険な場所から早めに避難を開始しましょう。
避難を支援する方は、支援行動を開始してください。

避難指示が発令されたり、前兆現象を感知したら対象区域にお住まいの方は危険な場所から最寄の安全な場所へ直ちに避難しましょう。
※避難所への避難が困難な場合は、コンクリート造りの堅固な建物の２階以上等への避難を心がけましょう。

避難所への避難が困難な場合は、命を守るための最善の行動をとってください。

● 市が発令する避難情報と避難行動

市が発令する避難情報等	避難行動	警戒レベル
「緊急安全確保」※災害が実際に発生又は切迫していることを把握した場合に、可能な範囲で発令	すでに災害が発生又は切迫している状況です。命の危険が迫っています。避難所への移動が危険な場合は、少しでも高い場所に移動する等、直ちに身の安全を確保してください。	5
「避難指示」	災害が発生するおそれが高い状況です。危険な場所から全員避難してください。	4
「高齢者等避難」	災害が発生するおそれがある状況です。お年寄りや身体の不自由な方など、避難に時間を要する方は、危険な場所から避難してください。その他の方は避難の準備を整えてください。	3

● 非常持ち出し品チェックリスト(例)

安全具 ヘルメットなどの保安帽
非常持ち出し袋
懐中電灯
ラジオ
動きやすい服装

□食料　□飲料水　□携帯ラジオ　□衣類（下着類）
□常備薬・持病の薬等　□雨具（雨ガッパ）　□現金・貴重品　□懐中電灯など
□土砂災害避難地図（ハザードマップ）　□携帯電話充電器　□その他（ビニール袋など）

● 気象情報や避難情報に注意しましょう

- 北海道土砂災害警戒情報システム（土砂災害） https://www.njwa.jp/hokkaido-sabou/
- 札幌市危機管理局（避難） https://www.city.sapporo.jp/kikikanri
- 北海道防災ポータル（避難、気象注意報・警報） https://www.bousai-hokkaido.jp/
- さっぽろ防災ポータル（避難情報・避難場所の開設情報） https://bousai.city.sapporo.jp/
- 札幌管区気象台（天気予報・注意報・警報） https://www.jma-net.go.jp/sapporo/
- 札幌市危機管理局 X(旧 Twitter)（避難情報・避難場所の開設情報） https://twitter.com/sapporo_bousai

お問合せ先

■災害に関すること（救急・救助など）は、
119番へ

■避難に関すること（避難場所の確認など）は、
札幌市中央区役所：011-231-2400へ

■地図に関することは、
札幌市危機管理局：011-211-3062へ

SAPPORO